

広報

たかのす

平成

3・1・1

№. 687

発行日 毎月1日・15日

◆編集と発行 鷹巣町役場総務課広報秘書係

TEL 0186-62-1111

FAX 0186-63-2586

迎春



謹賀新年

新年を迎えるにあたり、町行政に深いご理解とご協力をいただいております町民各位はじめ、関係機関、団体等に衷心よりお礼申しあげます。

昨年は、大館能代空港早期実現に向けた圏域一丸となった強力な運動が効を奏し、大野運輸大臣の来町や待望の男子型誘致企業の操業、そして全国の「鷹」が縁の一市四町が集うホークスサミットが開催されるなど、内外の注目を集めた一年でありました。

また基幹産業であります農業、特に稲作は三年続きの不作となりましたが、消費者ニーズに合わせた良質米の作付けが大幅に伸展した年でもあります。

今年は、いよいよ国の第六次空港整備五カ年計画が決定される年であり、大館能代空港の採択に向けた、さらなる運動を押し進めなければなりません。皆様の絶大なるご支援をお願いするものであります。

また、教育と文化の拠点となるたかのす風土館や、市街地と国道七号線を直結する鷹巣農免農道が完成いたします。そして計画段階に入った企業誘致、さらに工事中の一〇五号バイパスの早期開通、綴子農免農道の工事促進、日本海沿岸自動車道の具現化、快適な都市機能を創造する公共下水道の着工に向けた対応等、産業、教育、福祉など町政全般にわたり英知を結集しながら、豊かで健康なたくましい町づくりに邁進する所存であります。

今後とも、より一層のご協力とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、町民皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたしまして、年頭のあいさついたします。

平成三年 元旦

鷹巣町長 出川禮一

『家庭用ゴミ袋を指定』

黒い袋は三月三十一日まで！

ふくれあがるゴミの量と、無差別に混入してくる種類をスムーズに衛生的に分別し、有害ガスの抑制や焼却炉の保全の意味から一月一日よりゴミ袋の指定をいたします。今後、指定以外のゴミ袋は収集いたしませんので、みなさんのご協力をお願いします。

私たちは毎日ありあまる品物に囲まれ、それがゴミとなって出されています。種類も中身が見えない袋のため、広域清掃センターでは職員が毎日のように袋を開きながら、危険物や不燃のものが混入していませんか確認しながら焼却しています。また使用されているゴミ袋が焼却されるときに出る有害ガスと高熱による焼却炉の損傷など、環境に与える影響と費用などの面から、今月より「ゴミ収集袋の指定」にふみきり、今後は指定以外のゴミ袋は収集いたしません。各家庭に市販のゴミ袋の



指定ゴミ袋は、すべてにやさしい素材です

指定ゴミ袋は二種類あり「燃えるゴミ用」は三十枚入り四百円、「燃えないゴミ用」は十五枚入り二百円で従来、市販されている袋より若干高めになるものの、指定のゴミ袋は焼却した場合、有害ガスが発生しませんし、燃焼カロリが低く紙などに近い状態で燃えるため、焼却炉を傷めず全体のコスト、環境面を考慮した場合、大きなメリットになります。取扱いはスーパー、小売店などにありますのでご利用ください。

いま地球規模で自然環境保護が叫ばれており、あなたのちよっとした心づかいが「地球」を守るのです。

- 2日(日) 鷹巣町公民館まつりと生涯学習交流会に出席。この日、竜森小とPTA育林活動全国表彰受賞祝賀会にも出席した。
- 3日(月) 七日市本郷自治会町長と語る会に出席。
- 4日(火) 町議会議員全員協議会を開催。町の公共下水道事業に関する基本計画の概要説明を行った。
- 5日(水) 人権擁護週間にあたり、人権擁護委員の皆さんと街頭啓発を行った。
- 6日(木) 鷹巣町国際ボランティア貯金普及推進協議会設立総会。この運動は郵政省が提唱して、全国的に展開するもので郵便貯金の利子から二十割を拠出し、国際協力の原資として、世界の恵まれない人たちに善意を贈るシステムである。
- 7日(金) 鷹巣町福祉研修大会。毎年行われており今回は七回目である。体験発表、講演の外福祉振興に
- 11日(火) 21日(金) 十二月定例町議会。補正予算外、人勤にもとづく職員給与等の条例改正、人事の同意案件等である。
- 12日(水) スキー場運営委員会。ここ三、四年降雪、積雪が極端に不足で、町営薬師山スキー場の利用できないのは十日余りである。地の利にも恵まれ、また漸次



町長 日誌
出川 禮
12月1日～15日

- 6日(木) 鷹巣町国際ボランティア貯金普及推進協議会設立総会。この運動は郵政省が提唱して、全国的に展開するもので郵便貯金の利子から二十割を拠出し、国際協力の原資として、世界の恵まれない人たちに善意を贈るシステムである。
- 7日(金) 鷹巣町福祉研修大会。毎年行われており今回は七回目である。体験発表、講演の外福祉振興に
- 15日(土) 郵便による住民票及び戸籍等交付請求取り扱いに関する覚書の調印を行った。このシステムは、役場に直接来庁しなくても住民票等の請求が郵便局で申し込み、自宅に郵送される仕組みである。

支える青年群像

持てる情熱を町づくりにも！

希望に満ちた新しい年が明けました。ことしの千支（えと）は、おとなしくだれにも親しまれる「ひつじ」です。ひつじのようにおだやかな一年であってほしいものです。

さて、「新春企画」は、来たる二十一世紀を見すえながら町の産業団体の中核となり、ひたすら情熱を燃やしているみなさんにスポットを当ててみました。複雑多岐化の様相を見せる産業構造のなかにあつて、シッカリと鷹巣町を支えている声をご紹介します。

提言者紹介

鷹巣町建設技能組合青年部長	中嶋	武さん
鷹巣町商工会婦人部若葉会委員長	細田	正子さん
沢口農協青年部長	中島	政之さん
鷹巣青年会議所理事長	木村	博さん
鷹巣町農協青年部長	佐藤	茂延さん
鷹巣町商工会青年部長	津谷	永光さん
鷹巣町森林組合青年部長	本城	政一さん
新たかのす農協青年部長	畠山喜久雄さん	



中嶋 武さん(川回)

建設技能組合は大工、左官、板金、塗装など十種におよぶ協力業者が組織する団体で、我々青年部は十八歳から四十二歳までの三十九人で構成されております。特に大工部門は、毎年行われる技術競技大会で常に上位に名をつらね、県内においても「鷹巣のレベルの高さ」を実証済であります。

餅つこ祭りでは、部員の技術の結晶である「大八車」の運行など、持ち味を生かしながら若者らしい参加をさせていただいております。

私たちは、仕事に誇りと自信を持って頑張っていますが、御多分にもれず後継者不足や職人の県外流出が深刻化しており、このままでは「あと二十年もすれば…」と心配しております。

職人集団でありますので、ややもすれば若者の目から見れば地味に映るかもしれませ

部では「なにかしら社会奉仕を」と、伝統になっている町内の学校などの補修をはじめ、町の一大イベントである

21世紀に向い

「たかのす」

が、次々に完成して行くさまはなんととも言えません。現在は、後継者の育成はもちろんです、みんなが手を取り助け合って行かなければならない」と、講習会や研修をとおして部員一人ひとりの



細田正子さん(松葉町)

資質を高めるため、真陰に取り組んでおります。〝一世一代の大事業〟をカゲでしっかりと支え、部員一同邁進する覚悟でおりますので、みなさんのご協力のほどよろしく願います。

皆さんは商工婦人部をご存知でしょうか。新春交流会、ふるさと踊りと餅つこ祭り、盆踊り大会、婦人芸能祭、昨年は空港誘致の署名運動、陳情などで商工会婦人部という名前を聞かれたことがあると思います。「若葉会」とはその婦人部の四十歳以下の部員の組織名です。私たち婦人部は、商工業に

ことをしましょう」という目的で組織されているものです。この鷹巣で商工業を営み、生活する町民として今、そして将来のまちを思うとき、私たちは何をしたら良いのかと考えます。夢にも思わなかった空港表現に向けたいろいろな運動が展開されたり、北緯40度シーズナルリゾートあきた構想の一拠点として浮上してきた今、これまでとは違う視点で「まちづくり」を考える時ではないかと思えます。情報化時代と言われながら

市場開放問題、ガット農業交渉など農業を取りまく情勢は重大な局面を迎えている。特に、稲作を中心とした農村地帯は大きな転換を迫られている。今までは、コメだけに依存していれば良い時代であった。これからどう脱皮しようかと考える時、悩みは一層大きくなる。いづれ避けて通れる問題ではない。

地域の若者は他産業へ就業し、近い将来田畑は、誰の手によって耕作されるのだろうか。他産業が飛躍的な進歩を遂げている中で、農業だけがひとり取り残されてしまったような気がする。しかし農業には「国民の食糧を生産する」という社会使命があり、経済性、合理性だけでは評価できないと思う。今、町では水田再編にとまない複合経営の確立に取り組んでいるが、当地域でも野菜栽培に力を注ぎつつある。情報化の到来により、激しい産地間競争が繰り広げられておりますが、私たち自らの努力と英知を結集し、問題の解決にあたりたいと思う。豊かで、住みよい農村を目指す今後とも、農業で生きるといふことに挑戦したい。



中島政之さん(小ヶ田)

大都市からの一方通行を強く感じるなか、商工婦人部は日々接する商いに生かすよう努力して行きたいと思えます。こうしたふだんの生活の中で

得た情報を持ち寄って、部員が交流しあうことよって「まちづくり活動に少しでも役立つことができました」と願っております。



木村 博さん(松葉町)

二十一世紀のカウントが聞えてきている現在、歴史上最も「豊かな時代」を迎えています。これは経済指標上など数字の豊かさであり、個人レベルの豊かさではありません。それは単なるモノの豊かさであり、いま求められているのは「心の豊かさ」であります。

真に心の豊かさを願うならば、家庭から家族を取りまく環境へと輪を広げて考えなければなりません。感性豊かな個性づくり、そして魅力ある個性が個人、地域、企業において発揮されなければなりませんし、真に心の豊かさを願うならば家庭から家族を取りまく環境へと輪を広げて行かなければなりません。すなわち、自分たちの幸せ

を構成するためには、最小の単位として行政自体の幸せを考える必要があります。私たちは地域社会の一員であることを自覚し、鷹巣町民として理想に燃え未来への期待を常に持ち、次代の担い手として責任をはたさなければ



佐藤 茂延さん(坊沢羽立)

農業の近代化、米の多収穫を目指し地域の仲間との語ら

いが、私の農協青年部運動の始まりであり、農業人として

ならないと思います。すべての物資や文化、考え方が県都や首都に流れた時代に対し、二十一世紀は地方と地方、地方と都会をして世界がフラットな交流と流通ができる時代なのです。私たち青年は、鷹巣の歴史と伝統を大切にしながら自信と誇りを持ち、次なる担い手たる子供たちに受け継がなければならぬと同時に、時代にいち早く対応した新たな感覚でチャレンジしなければなりません。一つの世も若者の危機感と革新性、そして行動力が地域の中での原動力であることを忘れてはならないと思うものです。

の第一歩でありました。その間、多収穫から一転して生産調整に動揺しながらも、今年で二十五年目を迎えようとしております。

私たち農業青年のよりどころであった農協青年部も、坊沢農協青年部から坊沢・前山・七座三農協の合併により、西部農協青年部となり、さらに一昨年の鷹巣町農協との合併により、新しい鷹巣町農協が発足し青年部も鷹巣町農協青年部となり、合併の利点を生かしながら農協、組合員、各部会が一体となりながら活動を展開しております。

農協青年部との係わり方や

認識は、人により千差万別ですが各活動をとおして学び、行動するなかで志を同じくする多くの仲間を知り、一人ひとりが親身になって人生や農業を語り合える生涯の友であり、これからの人生においてかけがえない貴重な財産であると思います。

最近の農業を取りまく情勢は我々農民の意に反して、極めて厳しい局面を迎えており、さらに農業従事者の高齢化、後継者不足から、私たちの活動も停滞しておりますが「厳しい時代にこそ積極的に行動しなければ」と、年頭にあたり意を新たにしております。



津谷 永光さん(松葉町)

新年あけましておめでとうございます。

平素、商工会青年部に温いご協力を賜わり心よりお礼を

申し上げます。我々青年部は、鷹巣町商工会を親会とする四十歳までの若手後継者による全国的な組織であり、皆様に

愛される商工業者を目指し、
研修や地域活性化事業に取り
組んでおります。

平成二年度の主な活動とし
ては、全県指導者研修会、北
秋田地区研修会、各種講習会
など部員の資質向上のほか
ふるさと踊りと餅つき祭り、
全県特産品フェア、献血運動、
大館能代空港建設促進運動、
全県商工会青年部野球大会の
当町での開催、一〇〇マラ
ソンへの支援、チャリティク
リスマスパーティの開催等、
多くの事業やボランティア活
動を通じて、町や地域の皆様
に少しでもお役に立ちたいと
頑張っております。

今後の計画としては、昨年
から始めた「雪づけ祭り」を
予定しておりますが、子供か
ら大人まで雪国のハンディを
乗り越え、雪を楽しんでもら
えるイベントにしたいと考え
ておりますので、皆様の参加
をお待ちしております。

部員数は現在七十五名とな
っておりますが、本年は青年
部設立二十五周年という意義
深い年でもあり、部員各位が
真剣に経営努力をしながら結
集を固め、地域に密着した商
工業者を目指すのは勿論、貴
重な異業種交流の場でもある

商工会青年部が、他との青年
団体との交流も深めながら、

町づくり”に積極的に協力し
て参りたいと考えております。



本城 政一さん(藤株)

私たちが青年部は発足以来、
地域林業振興を目的に間伐、
枝打ちなどの講習会やしほり
丸太の研究などを行ってきま
した。このような取り組みが
いま、町事業として取り上げ
られ現在も継続されています。

しかしここ数年来、地球的
規模で酸性雨や自然破壊、汚
染が広がっていると言われ、
ヨーロッパでは酸性雨のため
年に十万余の森林が被害を受
けていますし、熱帯雨林も同
様、開発により多くの面積が
減っております。

日本でも酸性雨の被害が出
はじめており、近くの山に出
て森林を見ると木々の変色も
あり、特に先頃行われた酸性
雨調査の中間報告や暖冬など、

気候の変化は皆様も気付いて
いると思います。人間が気が
つかないうちに自然破壊が広
がっているのではないでしょ
うか。

これは、「経済優先で人間
と自然との係り合いに目を向
けなかつたことが原因」と学
者は訴えています。しかもそ
の主たる国は、日本をはじめ
欧米の先進諸国と言われてい
ます。

このことから私たち林業界
秋田に住む者は、林業を守り
調和のある地域発展のため、
地球規模での環境を守る意識
と目的を持ちながら、特に町
・県・国等の行政と共に運動
を展開することが必要と思
います。



山崎 喜久雄さん(本林)

昨年の六月に綴子・七日市・
米の農協青年部が合併し、新
たかのす農協青年部として歩
みはじめた。部員は九十八人
であるが、専業農家と言える
部員は一割にも満たない現状
であり、残りの部員は農業以
外の仕事に従事している。

これは鷹巣町の農業事情を
そのまま写し出しているもの
でもあり、現在農業を営んで
いる年代は六十代の人が大半
を占めている。

平成十二年に二十一世紀に
入る。二十一世紀の元旦に現
在の六十代の人々がどれだけ農
業を続けているかを考えると
不安とあせりの気持がいつぱ
いになる。

九〇年代の新しい貿易ルー
ルを決めるウルグアイ・ラウ
ンド交渉は年を越し、一月に

ジュネーブで再開されるが、
その段階において、米の自由
化”となれば、日本の稲作は
壊滅するであろう。もちろん
鷹巣町も例外ではない。稲作
主体の農家がほとんどである
当町の経済は、大低迷を続け
ることになるので、稲作依存
度の軽減を急がねばならない。

今、二酸化窒素の増加によ
り地球の温暖化が進み、環境
問題がクローズアップされて
いる。冬に雪が降らない、夏
の日照りと集中豪雨など異状
気象続きである。水田は自然
のダムである。そのダムがな
くなれば川下で洪水、水不足
が心配される。

経済、環境いずれも「川下」
から見た考え方や政治が必要
である。そんな考えをもった
青年部でありたい。



女性市長・議員と地方行政について懇談後、一同で記念撮影
＝ニュージーランド・セルウィン＝

質素で勤勉な国

ニュージーランド視察記

全国町村会主催の「海外地方行政調査会」が、十月十五日から二十七日までの日程で行われ、各都道府県町村会長など一行十人が世界有数の酪農国で、高い生活水準と社会保障を誇るニュージーランドと、小麦や牛肉、近年は鉱産物の大輸出国として我国と密接な関係を持つオーストラリアの二カ国を研修視察しながら、交流と国際親善をはたしてきましたので、その一端をご報告いたします。

鷹巣町長 出川 禮 一

屈指の生産性をもつ

牧畜の国ニュージーランド

十五日、夕方六時に成田空港を離陸した日航機は一路南下し、長駆九千キロを一飛びし十時間でニュージーランドのオークランドに着陸した。ニュージーランドには四日間滞在し、北島・南島の主要郡市オークランド、ロトルア、

クラストチャーチの市街地、公園等を視察後人口二万人余りのセルウィン市を訪問した。同市は、今春に市制を施行したばかりで、面積は五千七百平方キロ(当町の十八倍)の純粋な農業の街であった。もつとも同国は農業とりわけ畜産

国で、山岳部を除き全土が改良草地で占められ、綿羊、乳用牛等の通年放牧である。ちなみに同国の面積は日本の四分の三くらい、人口は約三六〇万人に対して綿羊は約七千万頭、乳用牛九百万頭で主要生产物は輸出を含め羊毛、ミルク、肉製品等である。

ここにも日本資本
による開発が：

二十数年前は、国民一人当たりの所得が世界有数であったが、現在は世界的な農畜産物の需要減退と低価格で、配分所得が二十番台にダウンしたとのことでした。

セルウィン市では女性市長、議員と様々な地方行政などについて意見を交換した。なにしろ国をはじめ地方自治の政治形態、行政組織に大きな違いがあったことは事実で、市の職員が二十五人であった。地方自治体(市)の主體的な事務は道路、上下水道、公園、バスと公共福祉、保健、公共物の管理、市民保護、防災、レクリエーション施設の管理と一部国の政策の企画・調査等で、産業政策、教育は国と州の分野であった。同国

には昨今航空機の発達で日本
の資本、観光客が年々多くな
り住宅、地価などが急激な上
昇をしているとの事でした。

豊富な鉱物資源と

農産物を誇るオーストラリア

続いてオーストラリア北東
部のブリスベンに飛ぶ。回国
にはゴールドコースト、シド
ニーさらに西海岸インド洋に
面したパースなど六日間の滞
在となった。回国もニュージ

ーランドと同じく一六〇年頃
前に、イギリスの移民によっ
て拓かれた国で、七十五パー
セントのイギリス系の白人によ
って占められていた。面積は日
本の約二十倍、人口は一千七



内陸部は砂漠地帯が多いため、海岸部に人口が
集中。ビル群に目を見張る「パース」

百万余りである。

人口の集積は北東部、西部
の海岸周辺に集中し内陸部は
砂漠地帯が多いのが特徴で、
産業では畜産のほか穀物の生
産が多かった。また鉱山資源
として鉄鉱石、石炭あるいは
工業原料としてのけい砂等が
あり、日本への輸出も多い。
また、近年とみに日本の観光
客が多く、建設等の請負、不
動産の買上げ等ニュージーラ
ンド以上に日本の資本が入っ
ていました。

国策として進め られるリゾート

パースにほど近いフリーマ
ントルそしてマンダラー市を
訪問した。人口二万六千人、
面積百七十九平方キロ。同市は
観光と宅地分譲が盛んに行わ
れ、一九七一年に人口六千人
であったものが現在二万六千
人、西暦二千年には五万人到
達が確実とのことで、毎年二
千戸以上の住宅がふえている。
たぶん外国人をも目当てにし
たものであろう。壮大な宅増
が計画的に、業者の手によっ
て行われていた。(参考まで
に市職員百三十人、議員十人
市長をはじめ議員は報酬なし。



リゾートに力を入れているお国柄だけに日本人観光客も多い。
日本では見られないブラックスワンに囲まれて「マンダラー」

市長は議員の互選で任期一年
再選は可である)この市は、
まさにリゾート開発の都市と
いうべきである。

その後オーストラリアを離
れ帰途シンガポールに立寄り、
市内見物、買物等をして成田
空港に着く。

今回の旅行の南半球は、日
本と季節的には逆で、春から

夏に向った天候であり時差は
最大三時間から一時間でした。
両国民は質素で勤勉であるが
同時に、レジャーも大切にす
る国民ではないかと察した。
一行はなんら事故もなく、
計画通りの日程で有意義な研
修視察であったことを取り急
ぎ報告いたします。

▲アトリオンに運び込まれた物産は、ほとんどが手造りのものばかり。主婦の趣味から始まった作品も今では立派な鷹巣の特産品となりました



鷹巣町物産展



▼一階から見た「鷹巣物産展」。威勢のいい声がかかり、市民の足が自然に向くようでした



▶一番にぎわったのは農産物、餅類などの食品関係。初日から飛ぶように売れていました



「さアさアいらっしやいノ大太鼓の里・鷹巣の物産はいかがですか!!」、師走を迎えた秋田市の繁華街にそびえるアトリオンに威勢のいい声が響く。町の特産品を一堂に集め、展示と即売をする『大太鼓の里・鷹巣町物産展』が、十二月十六日から十八日までの三日間アトリオン地下イベント広場で開催され、市民の注目を集めました。

町民工芸品研究会（佐藤毅会長）が主催し、町ものづくり開発研究グループが協賛をして町、商工会、農協、森林組合などが後援したもので、イベント広場に陣取った「大部隊」は木工部門、農産品、民工芸品、工芸などトラック三台分。ふだんはガラーンとしている広場も、そろいの半てんに掛声として色とりどりの品物に、グッと華やいで見えます。

佐藤会長は「自分たちが作っているものが、どのようなレベルにあるのかやってみたかった」と話し、初日にはミス大太鼓や関係者が大挙して秋田に乗り込み、初企画を支援。期間中来場者は引きも切らず、テーブルや漬物、布・皮・和紙そしてみやげ品を丹念に品定めする光景が見られました。

「鷹巣らしい特産品の開発を」と三年前にスタートした研究会やグループが一丸となり、意を決して挑戦した今回の試みは参加者に「やればできる」との手ごたえとなったようで、町の商工関係者から称賛の声があがっていました。

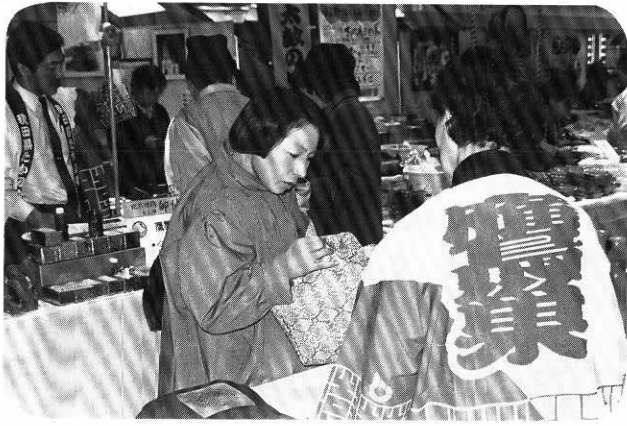
アトリエ★オム☆秋田に大遠征!



▶昨年アトリエがオープンした時から、この日に向けた準備が始まっていた



▲現在では貴重な薬草となったセンフリも登場



▶訪れた人は、素材、デザイン、価格などひとつひとつを手に取り品定め。自分たちの「力量」が試される一瞬でもある。

建設工事の入札参加資格審査申請書(平成3年度～4年度分)の受付について

町が発注する建設工事の入札参加資格審査は隔年としておりますが、3年度は更新年になっております。入札に参加しようとする業者は、町が定める要件を満していることが条件です。くわしくは財政課に問い合せください。

■資格要件

- (1)国又は県の建設許可の取得者
- (2)経営事項審査を受けている事業所(個人)
- (3)経営状況分析を受けている事業所(個人)
- (4)禁治産者又は、準禁治産者でない者、並びに被産者で復権を得ている者

■受付期間

平成3年1月4日～2月28日まで
 ※申請の諸用紙は財政課にあります。

斎藤京子さん 芸術祭賞を受賞



太田出身で、民謡歌手として幅広く首都圏で活躍している斎藤京子さん(五十四歳)が、一九九〇年度芸術祭賞を受賞しました。

斎藤さんは邦楽家の父、民謡師匠の母とともに各地を回り、四歳のとき巡業先の函館で初舞台を踏み、こゝとして民謡生活五十周年の節目でもあります。

「民謡を土や風の匂うものに」と伴奏を抑え、藍(あい)染の作務衣装で舞台に立ち、民謡を知らない聴衆をも引き込んだ。今春には受賞と五十周年を記念する「珠玉の民謡・第二集」を発売する。

12月定例議会行政報告

平成2年12月定例町議会は、12月11日から21日まで11日間の会期で開催されました。

議会は初日に町長の行政報告と提出議案の大綱質疑が行われ、各常任委員会に付託され13日、14日には一般質問、17日から各常任委員会が開かれ付託議案等を審議、21日に本会議を開いて閉会しました。町長が述べた行政報告の概要は次のとおりです。なお決定した議案等は次回広報で報告します。

一 企業の進出が計画段階に

〔企画調整課関係〕：大館能代空港については十月初めに自民党航空特別委員と運輸大臣の来町を機会に、早期実現総決起大会並びに歓迎行事を行い、圏域から多数の参加がありました。さらに東京で開催された中央大会には、東京たかのす会など総勢五〇〇人が結集し、一連の行事を通して早期実現を強力に訴えました。

この後も、あらゆる機会をとらえ、圏域と一体となった運動を展開し念願の空港実現に努力を続けてまいります。

企業誘致については、男子型企業の（株）ジャパンプリサイスが十一月三十日に新社屋が完成し、



待望の男子型企业 株 ジャパンプリサイス

現在年内操業に向け整備中で男子三十六人、女子四人の四十人体制で開始し、来春の新卒採用は二十二人を追加採用することで決定しております。さらに交渉を進めていた金属機械加工業種並びにコンピュータソフト開発業種の企業進出が計画段階に入っております。

東京たかのす会については、十月下旬に総会が開かれ、町への各種提言や空港早期実現中央大会の参加協力など、交流が年々緊密になっています。国勢調査については十月一日を実施日として調査し、男一一、三三三人、女一一、二九五人の計二二、六二八人で世帯数は七、〇八〇となり、五年前の調査に比べ人口で九九六人の減、世帯数で五四の増となりました。

〔町民課関係〕：在宅老人福祉事業の一環として、家庭で入浴困難な寝たきり老人等入浴希望者四〇人に対し、八月一日から月二回実施しております。

秋の火災予防週間は消防本部、消防団による全町の巡回指導並びに六地区に結成された婦人消防協力隊による各種訓練と研修を行いました。

交通安全運動については、当町において死亡事故ゼロの状態が続いております。今後は年末年始に向け、町民総ぐるみで事故防止に努めてまいります。

〔保健課関係〕：平成二年度（第18回）健康大学は、七座地区を対象に「自らの健康は自ら守る」という意識の徹底をはかり、健康で豊かな町づくりを目的に十月二十五日まで五回の講座を開設し、延べ三三三三人の受講がありました。

産業祭の期間中、体育館を会場に「献血感謝のつどい」を実施し、多数の参加者と多くの献血の協力がありました。また、文化祭とあわせて開設した健康展と相談活動は、医療機関から協賛の標

本展示など「老人性痴呆とボケ予防」をテーマに実施しました。

全町一斉の秋季清掃指導は十一月中旬に実施し、宅地建物内外の清掃、生活雑排水、畜舎管理のほか、ゴミ不法投棄箇所等を重点に指導しました。



町内会総出で協力。住む人の心が見える

米の集荷率は92ポイント台

〔農林課関係〕：今年の稲作は、七月下旬の気温差の影響により作況指数が一時「九六」と予想されましたが、九月以降一ポイントの回復により「九七」の「やや不良」にとどまりました。

十一月三十日現在の米集荷数量は、限度数量一〇、〇三四トン（六〇キロ×一八三、九〇〇俵）に対し一〇、二五九トン（二七〇、九八五俵）で進捗率

九二・九八割、また一等米比率は九一・五七割となっております。



「やや不良」となったものの、人気のあきたこまらの作付は大幅に増えた

自主流通米市場の動向が消費者指向とともに大きく変動する中で、「あきたこまち」の好評を支えに地力の増強、種子更新等農協をとおして作付けの拡大をはかってまいります。

北秋田畜産農業協同組合連合会が施工しております家畜市場は、十月下旬に完成し初セリが行われ、広い場内と交通の利をいかし今後の盛況を期待しております。

「北鹿区域農用地整備公団事業」は、総事業費二十八億八、五百万円を投じ十団地が完成し、十一月月上旬に完工式を挙行了しました。当町の関係はすでに利用している栄字源右工門沢団地六・五ハ、今泉字鳥越団地八・九ハ、今年度事業の栄字中小又沢団地八三・四ハの三団地の計九八・八ハ、工

事業費二億四、八六〇万円あまりとなっております。

農村総合整備モデル事業は、今年度事業費八千四百六十万円に確定し集落道整備二路線（七日市・与助岱線、綴子・糠沢線）、集落排水路整備二路線（脇神・堂ヶ岱線、七日市・岩脇線）及び防災安全施設として防護柵一カ所（綴子大堤地内）の整備を施工しています。

農免農道整備事業は、鷹巣農免がJR前山地区二線橋の架設工事が着工され、平成三年度完成をめざしています。また、綴子農免は米代川架橋工事の橋脚一基及び護岸工が着工されています。

物産展を(秋田)アトリオンで

〔商工課関係〕：大太鼓の館一周年記念行事では、県内から代表的な太鼓グループの出演と地元大太鼓叩き合戦、またどんどこ共和国建国記念イベント・郷土芸能阿波踊りには、町内外から観客がありました。

第十回産業祭は「フライト産業」をメインテーマに商工展、農林展、ホークス一市四町の特産展、各種イベントでは模型飛行機を展示し、空港実現の意識高揚につとめるなど、多彩な催しに多くの参観者がありました。また十周年の節目にあたり、功績のあった企業と個人に感謝状を贈りました。民芸芸品研究会、ものづくり研究開発グループ、生改連、森林組合等九団体が中心となり、鷹巣町物産展を十二月中旬に秋田市のアトリオン地下イベント広場で開催が決定し、物産PR、販路拡大、消費者ニーズを探るなどの機会としてその助長に努めます。

誘致企業七社のアフターケアと地場産業の融和協調をはかり、新しい企業進出を期待し、十一

月末に「誘致企業・地場産業等育成推進協議会」を開催したところ、多くの示唆を得ることができました。

地場企業が直面している労働力確保と、誘致企業の有力な決め手となる人材確保が工業振興の課題となっており、その基礎資料収集を終えＵターン希望者の具体的調査を実施しております。

鷹巣駅前広場に大太鼓看板及び観光案内板を設置して、大太鼓の里を広くPRしております。



除雪体制は万全

〔建設課関係〕：本年四月より十一月末までに発注した各種工事は、災害復旧を除いて五十七件、三億四千九百九十八万八千円、予算対比九二・一

割となっております。今後予定されている箇所については、設計が出来しだい発注の予定であります。

本年の道路・河川における被害状況は、融雪、長雨、台風により第二次査定から第五次査定まで四回にわたり、道路五カ所、河川十七カ所の申請をし採択になりました。

本年度施工は、発注済の二件を含め十八カ所を発注しました。

除雪については幹線町道、生活道路を含めた延長一八〇キロ、その他の道路二二キロを直営十三台、委託三十四台計四十七台の除雪車配備計画をたて万全を期します。

〔水道課関係〕：上水道事業の上半期（四～九月）における経営状況は、事業収益六千三百七十八万二千元に対し、費用は五千五百八十七万七千元で上半期純利益は千二百十九万五千元となっております。

建設改良関係では、町道高森岱公団線の改良に併せて、水道管の敷設工事を、また国道一〇五号線鷹巣橋補修工事に伴い塗装工事を進めています。簡易水道については岩谷、二本杉の配管改良工事を施工し十二月中に給水の予定であります。

〔教育委員会関係〕：学校教育では、十月上旬に第三十九回県国語教育研究大会が鷹巣小学校を会場に「進んで取り組み、共にわかりあう国語学習をめざして」をテーマに、全県より二百人あまりが参加して開催されました。

竜森小学校は、秋田県みどりの少年団交流集会活動で県知事賞を、また読売新聞社主催による「第三十九回手づくり絵本コンテスト」で、文部大臣奨励賞と読売新聞社奨励賞をあわせて受賞しました。

社会教育関係では、文化祭を中心に幼児から高齢者までの生涯学習を、また中央で活躍している

作家の作品を展示し、その交流ははかられました。昨年度から実施している藤株遺跡範囲確認調査は、本年分四・八分の調査を終了し昨年と合わせ九・六五分が重要な遺跡として確定されました。建設中のたかのす風土館の本体工事は、十一月末現在七十四割の進捗よく状況で、現在内部木工事が進められております。

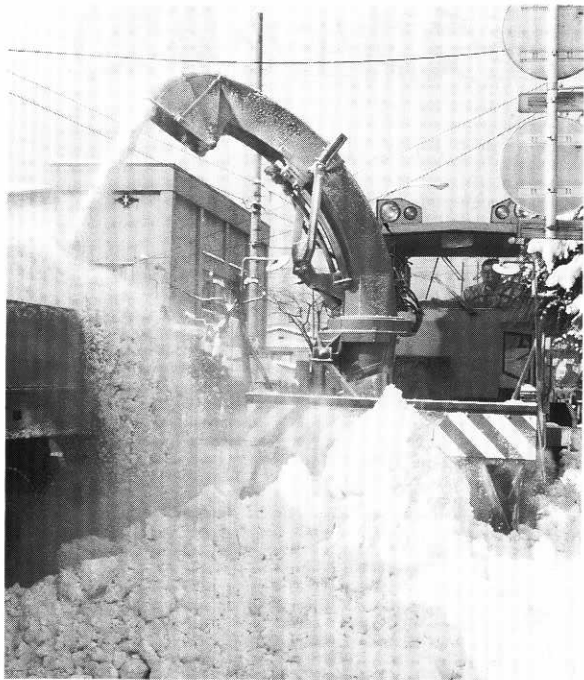
体育関係では、体育の日に町民駅伝並びに健康の集いを開催し、駅伝をはじめ、歩こう会、縄とびなどで自分にできる健康づくりに励みました。

十月十四日に「第四十六回全県駅伝大会」で南中学校が初優勝を果し、二十二日には、当町開催が三回目となった「第六回東北中学校駅伝大会」十一月中旬には全国より代表六十一チーム参加による「全日本九人制バレーボール総合女子選手権大会」が開催されました。



3回目の開催となった「第6回東北中学駅伝大会」は福島・表郷中が初優勝を飾る

ドーンと来い 冬将軍



みなさんにお願ひ!

■路上駐車をしないでください。

■道路に雪を出さないようにしてください。

■家の出入口付近に歩道がある場合は、歩行者および、通行車の支障にならないように雪の処理をお願いします。

■屋根から雪が道路の上に落下しないようにお願いします。

通行止め区間

▽横瀧・脇神線 ▽松原・岩谷線 ▽四渡・坊山線 ▽坊山・湯ノ岱線 ▽中屋敷・大野台線 ▽掛泥・綴子線 ▽横瀧・中新田線

問い合わせ先

▽国道七号線 建設省能代工事事務所・大館国道出張所 (☎〇一八六―四九―〇三二二)
▽国道一〇五・二八五号線・県道 北秋田土木事務所 (☎六二―三一一―)
▽町道 鷹巣町役場建設課 (☎六二―一―二内線一八二・二八七) へ

ハローワーク求人情報

問い合わせは

ハローワークたかのす

大館公共職業安定所鷹巣出張所 ☎62-1240

【男子】

【女子】

職種	年齢	基本給(千円)	資免	格許	業種	就業場所
測量設計技師又は補助員	18歳～30歳	115～150	不	問	土木設計業 測量調査業	鷹巣町
販売員	20歳～50歳	104	不	問	婦人服製造業	鷹巣町
給油員	18歳～35歳	100～135	危険物2種 4類取扱 普通免許	問	ガソリンスタンド	鷹巣町
裁断工	30歳以下	150～170	普通免許	問	婦人服製造業	鷹巣町
配管工	18歳以上	160～175	2級配管 技能普通免許	問	建築配管業	鷹巣町
配達係	20歳～50歳	125	普通免許	問	菓子類卸売業	鷹巣町
販売員	18歳～60歳	100～145	普通免許	問	ドライブイン	鷹巣町
営業員	20歳～35歳	114.5～140	普通免許	問	自動車販売業	鷹巣町
運転手	20歳～60歳	150～175	大型・普通免許	問	土木工事業	森吉町
総務理係	30歳～35歳	160～180	経験者	問	自動車部品製造業	鷹巣町

職種	年齢	基本給(千円)	資免	格許	業種	就業場所
一般事務員	20歳～30歳	100～130	普通免許	問	建築資材販売業	鷹巣町
商品管理員 商販販売員	19歳～25歳	99.8～115	普通免許	問	総合雑貨小売業	鷹巣町
販売員	18歳～35歳	120～150	普通免許	問	ガソリンスタンド	鷹巣町
縫製工	18歳～50歳	102.5～105	不	問	婦人服製造業	鷹巣町
縫製工	16歳～45歳	102～130	不	問	婦人服製造業	鷹巣町
縫製工	18歳～40歳	96	不	問	婦人下着製造業	鷹巣町
縫製工	18歳～40歳	97～100	不	問	婦人服製造業	鷹巣町
仕訳及び 結東員	20歳～50歳	100～120	不	問	製材業	鷹巣町
雑務員	20歳～60歳	100～150	不	問	集材製造業	合川町
ポッター ライター	18歳～40歳	95～120	不	問	新聞業	鷹巣町

《中央公民館の冬期講座受講生を募集》

中央公民館では、冬期間を利用して次の定期講座を開講することになりました。

- ◎ 受講対象者は初心者とします。
- ◎ 受講希望者10人以上をもって開講します。
- ※ 受講生が少なく、開講できない場合は個人あて連絡します。
- ※ 材料代、テキスト代は有料になります。

講座名	講座内容	講師	開催日時	定員
歌唱講座	楽しく歌おう♪ 心のうたを	後藤惣一郎	1月～3月 第2,4(金)19:00～	25
親と子の わくわく広場	絵本やゲームでスキンシップを	児童館職員	1月～3月 第2,4(月)10:00～	30
水墨画	墨ひと筆に、思いを込めて	今川 定雄	1月～3月 第2,4(金)13:30～	20
ペン習字	あなたも筆美人になりませんか	石山 俊夫	1月～3月 第2,4(水)19:00～	20
切り絵	カッターひとつで楽しい切り絵	平野 庄司	1月～3月 第2,4(木)13:30～	20
太極拳	どなたでもできる 健康づくりに中国の拳法を	畠山 直子	1月～3月 第3,4(水)15:00～	20
たのしい英会話	楽しく学べる 英会話にチャレンジ!	佐々木圭子 オシン・ オ・コロソ	1月～3月 第2,4(木)19:00～	20
ふるさとの 歴史教室	先人の歩みから郷土を学ぼう	地方史研究会	2月～3月 第2,4(土)14:00～	20
男性の思いやり 調理教室	この一品……おとこが変わる	工藤 守 三沢 甲江	2月～3月 第1,3(月)19:00～	20
ワープロ	情報器機につよくなろう	石田 明美 高橋由美子	2月4,5,6,7日 18:30～	20



—ペン習字—



—太極拳—

- ※ 詳しい事については、受講生にハガキでご連絡いたします。
- ※ その他、定期講座とは別に自主的に活動している講座、各種芸術文化団体もありますので、詳しく知りたい方は、中央公民館へお問い合わせください。(☎62-1130)



—歌唱講座—



—たのしい英会話—

1月27日(日)に開催 行かなきゃ損!ソソ!!

第29回町民スキー大会



昨年の大会光景

ビックな賞品がいっぱい

スキートの普及と冬の体力づくりをめざして開催される「第二十九回町民スキー大会」が、一月二十七日(日)に町営業師山スキー場で行われます。

昨年は二年ぶりに距離と大回転の同時開催となり、会場は沸きにわきました。ゲレンデいっぱいになり広げられる熱戦は、北国ならでわのもので町のエネルギーでもありません。

多くの町民が楽しみながら参加できるようにと、今回

はビックな賞品が当たる企画があります。これは幼児から高齢者まで対象とした「歩くスキー」で、折り返し地点で抽選券をもらいゴールして賞品がもらえるというユニークな種目です。

種目は次のとおりです。

- 〔小学校の部〕▽四年男女大回転、距離(男女共一キロ)
- ▽五年男女大回転、距離(男三キロ、女二キロ)
- ▽六年男女大回転、距離(男三キロ、女二キロ)
- ▽リレー男子二キロ×四人、同女子二キロ×三人
- 〔中学校の部〕▽男女大回転、距離(男女共三キロ)

- 〔一般男子の部〕▽青年(高校生含む三十歳まで)大回転、距離二キロ▽成年(三十一歳~四十歳)大回転、距離一キロ▽壮年一部(四十一歳~五十歳)大回転、距離一キロ
- ▽壮年二部(五十歳以上)大回転、距離一キロ
- 〔一般女子の部〕▽一部(三十歳以下)大回転、距離一キロ▽二部(三十歳以上)大回転、距離一キロ▽レディース(初心者)大回転 ※いずれも県体以上の大会に出場した人は、一クラスくりあげて出場のこと。
- 〔地区対抗リレー〕一キロ×四人(小学生男女共一人×一般二人)
- 〔歩くスキー〕幼児から大人まで自由に参加でき、二キロ程度で多くの賞品が当たります。

〔表彰〕各種目とも小学生は十位、中学生以上は三位まで賞状を授与する。個人優勝者にはメダル、リレー優勝チームには優勝カップが授与されます。

〔申し込み〕小・中学生は各学校、高校生や一般は地区公民館でとりまとめています。みなさんの参加をお待ちしています!!

ふるさと 人物伝

まえだ またじろう
前田 復二郎

明治 大正

七日市村は藩政時代からの分収林の権利を国に主張し認められ莫大な金が村に入った。長岐貞治村長は、その金で郡立農林学校の設立を考えたが明治三十八年他界。後任の佐藤文助村長は長岐村長の遺志を継ぎ時の郡長前田復二郎にはたらかかけ内諾を得、明治四十二年(一九〇九)三月、七日市村中の岱(現南小南側)に校舎新築落成した。

当時その由来書は「北秋田郡は人口一万五千人の中の農業専従者が二千三百人い

るのに農業教育が普及していない。県立農学校が大曲からは二人か三人しか入れない。このままでは郡内の農事発展は望めない、郡内有志が相談して農林学校の設置希望を県知事に具申し」と書いてある。

はじめは三学級で生徒数一五〇名を定員とする乙種実業学校として発足。秋田杉の宝庫であるこの地方に、農と林を併せもつ学校が、全国で最初に誕生し、各地から注目された。学校長には郡長の前田復二郎が就任落成式には農聖石川理紀之助翁の長い祝辞があり記念撮影、二五〇名の立食パーティ、旗行列、餅まき、竜泉寺に会場を移しての祝宴が盛大に催された。

初代校長前田復二郎の在任は大正二年三月、県立となって鷹巣に移転するまでの四年一カ月となっている。秋田県出身、生没年月その他不詳だが貢献度は大きい。

〔資料〕伊勢堂の杜七十年七日市郷土誌 農林高校同窓会名簿 文 長崎久



の広場



南鷹巣保育園
大川 ゆうきちちゃん(6歳)



金婚と言われ、長い様で短かい感じがします。私は、農家の四男として生れ、小学卒業時は昭和三年、職が無く米四斗俵七、八円位の頃、役場使丁と組合事務所の間十年、十二年には、日支

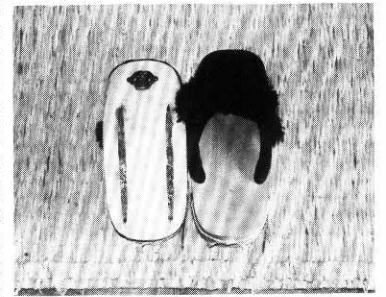


松葉町・武内留五郎さん(79歳) ア サさん(74歳)

事変召集、中国の天津、濟南、南京、上海、武漢の各地を転戦、現地除隊で、親兄弟に挨拶のため戻って来ました。昔は人生五十年、四十二歳で成功の無い人は一生進出出来ない人と言われ、無一文の私を決心さしてくれた目標は、夢を追う事を決意し、酒、たばこ、勝負事一切絶ちきり、仕事の合間、東京、大阪、名古屋各地を商売で駆廻りました。末は都会又は仙台辺でもと、その時は子供五人の親で、鷹巣止まりとなりました。今、よそ様より金婚祝いと

今月のテーマ「金婚式をむかえて」

対談 わたしたちの意見



ガッパすべり

色とりどりの爪皮つけて
かざり毛のついた、爪皮の下駄の下に、二本の金のすべりをつけて、女の子らの冬の楽しい遊びであった。正月の赤い着物に、リボンをつけた女の子らの姿に、正月の明るい表情がいっぱいだった。
(松葉町・佐藤 富雄さん)

わたしの自慢

写真で町芸術文化奨励賞を

あけぼの町・上関恵治さん(69歳)



このたび鷹巣町芸術文化奨励賞をいただき、深く感激いたしました。ありがとうございます。

写真をはじめたのは、昭和三十五年頃で県職「北山岳会」の記録写真を撮るよう勧められ、大雪山のほか、県外の五箇所と県内の数箇所等でしたが、あまり丈夫でなかった私には非常にこたえました。

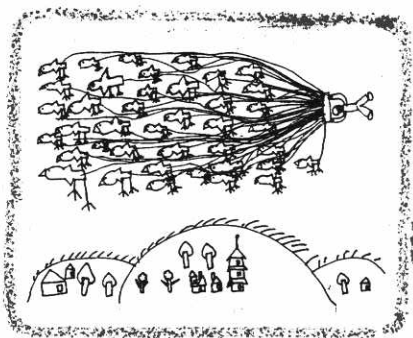
当時は暗室がなくすべて夜間に急造の押入の中で行いました。

その後住宅新築の際、暗室を設け昼でも作業が出来るようになりましたが、今ではそれが楽しい思い出となっております。

昭和四十五年ニッコールクラブ大館支部が誕生と同時に入会、さらに当時の鷹巣写真クラブを継承、有志で現在の鷹巣フォトグループを結成しました。

その頃から、写真は白黒が主体で、カラーは二割程度です。写真はおもに風景及び身近なスナップです。

例年十和田湖、八幡平等にかけておりますが、特に冬の十和田湖は神秘的です。これからも写真を撮らしみながら撮り続けたいと思っております。



南鷹巣保育園
佐藤 なみこちゃん(6歳)



みんな



わが家のアイドル



しのぶ さとる
長岐 忍・知ちゃん(2歳・1歳)
一・優子さんの長男、二男…舟場

いつもオモチャの取りあいになるといゴイですよ。テレビにジャジャ丸が入るとシーン。おばあちゃんのお餅が大好きです。(お母さん)

私達は昭和十二年一月十九日に結婚しました。当時は、支那事変勃発など戦時中で、今では考えられない苦しい生活でした。十三年には消防団に入り、



元町・河田喜久雄さん(76歳)
リ エさん(72歳)

言われ、当り前に過ごした私、有難くも有り複雑な気持ちです。趣味の民謡、カラオケ、ビデオ記録作成等の他、社交流のため、生涯学習関係、ボランティア活動、老人クラブ等に参加し暇が無い毎日です。

戦後私達は、精米所をやって居りましたが、綿の打直しを始めました。鷹巣の大火で、新築中の工場が焼失し、その時の辛さは、今でも忘れることは出来ません。現在も綿の打直しは続けており、おばあさんはふとんの仕立をやり、二人で何んとかがんばっております。

十七、八年頃には召集令状で金沢市に行かされましたけど、戦地へ出ることもなく解除になりました。戦後私達は、精米所をやって居りましたが、綿の打直しを始めました。鷹巣の大火で、新築中の工場が焼失し、その時の辛さは、今でも忘れることは出来ません。現在も綿の打直しは続けており、おばあさんはふとんの仕立をやり、二人で何んとかがんばっております。

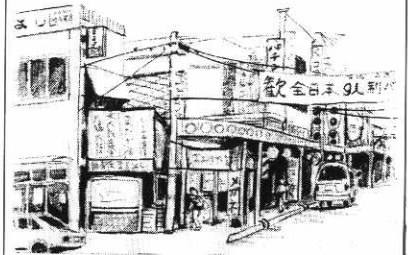
駅前前の火災で焼死者二人あり、悲しい出来事でした。記憶も余り定かでないりましたが、十五、六年頃、小坂鉦山に勤労奉仕隊として働き、坑道に入り「銅」掘りもしました。

昭和30年後半の鷹巣保健所と献血車「あかつき号」である。ようやく献血思想が広まりつつある頃であり、「万が一に」と多くの町民が協力した。いまは従来の2百、4百ccに加え、血液中の血しょうや血小板だけを献血する成分献血も導入されている。



たかのすの移り変わり

あしらせ



一線美術会運営委員 九島京二さん

住民票等の 郵送サービス

一月四日から、住民票・戸籍等の交付申請・受領が、郵送で利用できるようになります。

このシステムは、日中役場に行けない人が郵便局（簡易郵便局含む）の窓口で申請し、自宅に郵便でお届けするシステムです。

申請用紙は各郵便局の窓口を用意していますのでご利用ください。

交付請求取り扱い内容は次のとおりです。

- ▽戸籍謄本・抄本
- ▽住民票の全部・一部の写し
- ▽年金受給権者現況届の証明
- ▽戸籍の附票の全部、一部の

写し

詳しいことについては、役場戸籍係（電話六二一—二二二）へお問い合わせください。

献血にご協力 してください

献血車が次の日程で巡回します。献血は気軽にできるボランティア。血液を待つ多くの患者さんのために、ご協力をお願いします。

献血された方には、血液のなかのコレステロール量など、七項目について生化学検査を無料で行なっていますので、

自動車の「検査・整備一〇番」は

新潟運輸局整備部（電話〇二五—二四四—五五五四）へ

自分の健康チェックにもなります。

☑一月十一日（金）

- ▽役場前（午前九時～正午）
- ▽北秋田総合庁舎前（午後一時～四時）

生ワクチンの 予防接種

生後三カ月から十八カ月までの乳幼児を対象に、経口ポリオワクチン（小児マヒの生ワクチン）の投与を行います。予備期間として四十八カ月まで投与できます。

投与日は、鷹巣地区以外の方は二十四日、鷹巣地区の方は二十五日です。

以前一回しか投与されなかった場合は、必ず二回目の投与を受けてください。

受付時間は、午後一時から二時まで中央公民館ホールで行います。

※禁忌と注意

生ワクチンに関する一般的な禁忌である免疫産生機能に異常ありと想定される場合は

投与を行いません。その外、下痢患者も治療してから投与します。母子健康手帳を必ずお持ちください。

水田耕作面 積の移動届

平成三年度の水田耕作面積を把握するため、昨年中に売買、賃貸借などにより、水田面積に移動がある方は、一月十九日（期限厳守）まで、農林課農政係または各地区の農協へ届出ください。

※期限がすぎてから提出されますと、一切の算定が平成四

年度に計算されますので早めに提出してください。

「広報たかのす」郵送 サービスします

町では「広報たかのす」を町外居住者の方にも購読していただくため、郵送サービスを行っております。

郵送希望者は、一年分（毎月二回発行をまとめて月一回送付）郵送料七百四十四円を添え、送付先の住所、氏名をお知らせください。（役場・広報秘書係電話六二一—二二二）内線二二二）

夜間当番医（夜間診療）日程表

（午後6時30分～9時）

1月	曜日	医療機関名	電話番号
1	火	北秋中央病院	62-1455
2	水	藤原医院	62-2882
3	木	佐藤外科消化器科医院	62-1420
4	金	佐々木産婦人科医院	63-0105
5	土	盛岡医院	62-1101
6	日	としま医院	62-1267
7	月	鷹巣病院	62-1210
8	火	戸嶋産婦人科医院	62-1123
9	水	近藤医院	62-1263
10	木	奈良医院	62-1146
11	金	北秋中央病院	62-1455
12	土	藤原医院	62-2882
13	日	佐藤外科消化器科医院	62-1420
14	月	佐々木産婦人科医院	63-0105
15	火	盛岡医院	62-1101

（急患以外は受けません）

一月の健康相談

一月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は九日と二十三日です。時間は午前十時から午後三時までです。

午前中は血圧測定のほか尿検査、体重測定など、午後は**慢性病予防教室**で、ビデオによる健康教育「禁煙、それは愛」を行います。

リハビリ学級は十六日です。在宅脳卒中後遺症の方を対象に行います。時間は午前十時から午後三時までです。

※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

四カ月児健康診査、七カ月児健康相談と離乳食指導は二十九日です。

対象のお子さん、受付時間などは次のとおりです。

▽四カ月児健診 九月生まれ 受付時間は午後一時から一時三十分までです。

▽七カ月児健康相談と離乳食指導 六月生まれ、受付時間は午前九時三十分から十時まではです。

母子健康手帳とバスタオル

を忘れずにお持ちください。場所は中央公民館ホールです。

二歳児歯科健康診査は三十一日です。

対象は昭和六十三年十月、十一月生まれのお子さんです。

受付時間は午後一時から一時二十分まで母子健康手帳、問診表、歯ブラシを忘れずにお持ちください。

場所は中央公民館ホールです。

三歳児健康診査は九日です。対象は昭和六十二年十一月

十二月生まれのお子さんです。受付時間は午後一時から一時二十分まで、母子健康手帳、問診票、バスタオルをお持ちください。

場所は鷹巣保健所です。

育児相談は十八日です。子育てについての悩み、子供の健康発達など不安を持つ母親を対象に行います。

受付時間は午前九時三十分から十時まで、母子健康手帳をお持ちください。

場所は中央公民館保健相談室です。

母子健康手帳 交付と妊婦教室

妊婦を対象とした、母子健康手帳、妊婦教室などの日程は次のとおりです。

■母子健康手帳交付と第一回妊婦教室（必ず本人がおいでください）

▽日程 一月七日、二十一日

▽受付時間 午後一時から一時三十分（終了時間三時）

▽妊婦教室内容 妊娠中の栄養、母乳栄養、母子健康手帳の使い方、映写、むし歯予防

▽持参品 印鑑、歯ブラシ

■第二回妊婦教室

▽日程 一月十日

▽時間 午前十時から三時まで

▽妊婦教室内容 講話、実技（妊婦体操）、映写など

▽持参品 母子健康手帳、トレパン、テキスト、昼食

※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

善意

▽県北商友会（会長・菊地義

一月は町税最後の納期です

町県民税四期・保険税六期

雄）から二万円

町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

▽材木町 藤嶋茂和さんから亡母キワさんの香典返し

▽糠沢 佐藤キヨエさんから亡父彦三郎さんの香典返し

▽糠沢 佐藤隆雄さんから亡父隆三さんの香典返し

▽坊沢上町 戸嶋春治さんから亡妻イソさんの香典返し

▽大堤 三沢徳夫さんから亡母トミエさんの香典返し

▽坊沢大町 寺田晃雄さんから亡祖母スエさんの香典返し

慶弔だより

12月1日～15日

■誕生おめでとうございます

藤原 友治（多治彦長男）下舟木 智竹（竹人）長男 住吉町

三沢 杏里（進）二女 大堤 花田 一樹（修一）長男 東横町

小笠原 美咲（好人）二女 前山 柴田 俊幸（英幸）長男 舟場

高橋 明日美（裕幸）長女 内幸町

津谷 誠 新田中

高橋 貞子 合川町

佐藤 収 脇神

鈴木 淳子 千葉県

高橋 秀司 綴子町

工藤 悟美 小田

三澤 悟 元町

藤田 友子 藤里町

本城 俊男 藤株

山口 明美 比内町

佐藤 秀光 新田中

齋藤 弘子 森吉町

小笠原 恒男 前山

加賀谷 希子 大館市

おくやみ申しあげます

松尾利三郎（92歳）松葉町

櫻庭 俊悦（60歳）蟹沢

岩川 タミ（90歳）あげぼの町

浪岡 キエ（64歳）高野尻

佐藤 丹藏（76歳）田子ヶ沢

照内 キン（80歳）松葉町

三上 ハル（85歳）三ノ渡

田村 リサ（70歳）元町

平塚 義雄（72歳）元町

畠山 友治（79歳）向黒沢



「朝陽」 野呂正男画

〔たかのす風土館ホール、どん帳の
モデルとなった〕